



HAPPY MEDIA



〔日野市・多摩市〕

小学生のための お仕事ノート

しょうがくせいのための おしごとのーと



小学校 年 組

名前

2023年度版・中学年用



白野市の魅力

人口 187,391人 (2022年10月現在)
男性:93,698人 女性:93,693人

白野市ってどんなところ?



白野市は新宿から電車で約20～30分、東京都のほぼ中央に位置するベッドタウンで鉄道やバス路線も充実しており、市内外へのアクセスが大変便利です。かつて「多摩の米蔵」と呼ばれ、田園が広がっていた白野市には、今でも豊かな自然が残っています。多摩川と浅川の清流に恵まれ、市内には180カ所ほどの湧水地もあり、国土交通省より「水の郷百選」に認定されています。

白野市の市章

白野の「白」の字を丸くして、炎の如く燃えさかり発展して行く様を象徴しています。



白野市の農業について知ろう!

「多摩川梨」の商標で売られている梨や、ブルーベリーの生産を行っています。地元のブルーベリーを使った発泡酒やケーキなども人気で、夏場は市内各所でブルーベリー狩りができます。

地元の果物を使って
いろんな商品が作られて
いるんだね!



▲多摩川梨 豊水



▲ブルーベリー狩り

白野市の文化・観光を知ろう!

関東三大不動のひとつである高幡不動尊は、重要文化財の仁王門や不動堂、高さ約40mの五重塔などさまざまな建造物があり、見どころ満載です。

多摩動物公園は自然豊かで広大な園内に300種類以上の動物や昆虫たちが暮らしています。人気者のレッサーパンダやコアラ、ユキヒョウといった動物たちのリアルな生態が見学者を楽しませてくれます。

白野市は、新選組の土方歳三の出身地であることで有名です。幕末に今でいう警察の役割をもっていたのが新選組で、土方歳三の命日に合わせて5月に新選組まつりが行われる聖地です。



▲高幡不動尊金剛寺



▲多摩動物公園



▲土方歳三の像



輸送業

大切な商品をさまざまな場所にお届けし、
地域のみなさんの生活を支えています。



鎗田運輸有限会社

本社/日野市旭が丘6-12-11 3F TEL. 042-586-1996(代表) http://www.yarita.co.jp
設立/1974年(昭和49年)2月 従業員数/64名(2022年10月末現在)

職場見学可能です

私たちの仕事

私たちの会社は、ふだんみなさんが使っている「もの」や、食べている「もの」を、小さな車や大きなトラックで目的の場所へ運ぶ「物流サービス」という仕事をしています。また、届けるまでの間は商品を大切に保管しています。日本や海外から集まった「もの(商品)」を、必要としている人や企業に安全・確実に運ぶ届ける責任のある仕事で、日々みなさんの生活や地域を支えています。本社は日野市にあり、トラックや運転手が集まる物流センターは八王子市にあります。



■本社 ■物流センター

? どんな車で、どんなものを運んでいるの?

エリア配送

日野市を初めとする多摩全域、相模原、町田などの決められたエリア内で、車やトラックでお客さまからお預かりした商品を届けます。



ルート配送

関東全域、中部地方などへ、冷蔵機能が付いたトラックを使って毎日決められた場所に、決められた道・順番で商品を届けます。



運ぶもの

- 日野市の小学校にアルコール消毒液や教材
- 高橋不動尊の売店にある、おせんべいやおまんじゅう
- 多摩動物公園の売店にある、ぬいぐるみ
- プラモデル、ガチャガチャのカプセルや本体、消防車の部品、車いす、家電品や家具・日用品など

運ぶもの

- 多摩地域にある食品メーカーの工場で作られたさまざまな食品



ここに注目!!



ドライバーのお仕事を見てみよう!

1 点検



運行管理者が立ち合い、ドライバーのアルコールチェック(お酒を飲んでいないかの検査)と日常点検(トラックの異常がないかの点検)を行う。

2 荷物をつむ



物流センターで、当日運ぶ商品をトラックにつみこむ。

4 報告



ドライバーが物流センターに戻ったら、運行管理者が立ち合っってアルコールチェックと一日の報告をする。

3 荷物を運ぶ



決められたエリアやルートを「安全第一」で運転し、お客さまへ商品をお届けする。

こうして荷物が届くのね!



どんな地域活動や環境への取り組みを行っているの?

- トラック協会や交通安全協会を通じて「交通安全運動」、「交通遺児チャリティーイベント」へ参加。
- 地域活動として災害時の備品(粉末スープ、簡易トイレなど)の用意。物流センターでは一時避難場所となるよう発電機を設置。
- 地元の人が働ける場所として、積極的にドライバーを採用。
- 省エネやCO₂排出削減のほか、さまざまな活動を通して環境問題に参加。



働く人の声



日配ドライバー 本多 恭介さん



集配ドライバー 高橋 大悟さん

食品工場から物流センターへ食品を運ぶ仕事をしています。私はトラックの運転が好きなので、毎日楽しい気持ちで仕事にはげむことができます。また、スーパーに買い物に行ったときに普段自分が運んでいる商品を見かけると、とてもうれしく、やりがいも感じます。

「健康」「真面目」「努力」を心がけ、お客さまからお預かりした商品を、学校、病院、工場、動物園などへ大切にお届けする仕事をしています。お客さまにお礼を言われた時や、声をかけられて自分の名前や会社の名前を覚えてもらえるときに一番やりがいを感じます。運んで欲しいお荷物があれば、ぜひわが社へ!!